

2021年6月13日(日)
日本キリスト教団 久宝教会
第64巻第11号(通算3239号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072
大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10
TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝:毎日曜10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝:毎日曜10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう 週報

教会標語

神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この希望が失望に終わることはありません。私たちに与えられた聖靈によって、
神の愛が私たちの心に注がれているからです。(ローマの信徒への手紙5:5)

花の日・子どもの日/教会創立記念礼拝 (聖靈降臨節 第4主日礼拝)

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

前奏(黙祷) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 イザヤ書 60章 22節

賛美歌 「埋もれた宝」(©有澤禧年/近藤敏郎)

聖書 マタイによる福音書 5章 13-16節

お祈り 賛美歌 21-60番「どんなにちいさいことでも」(©教団出版局)

メッセージ 「あなたがたが地の塩、世の光」 牛田匡牧師

賛美歌『讃美歌 第二編』26番「ちいさなかごに」(©著作権消滅)

聖餐 牛田匡牧師

「子どもたちの信仰告白」と、平和のあいさつ

賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

主の祈り

献げ物 (*)

派遣福 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

祝福 牛田匡牧師

後奏 アーメン コーラス(21-40-6番)(©著作権消滅)

後報 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではありません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

まね ことば 招きの詞 イザヤ書 60章22節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

最も小さな者が氏族となり

最も力のない者が力ある国となる。

主なる私は、時が来れば、速やかにこれをなす。

聖書 マタイによる福音書 5章13-16節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹³「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられようか。もはや、塩としての力を失い、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。¹⁴あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。¹⁵また、^{ともしび}灯をともして升の下に置く者はいない。^{しょくだい}燭台の上に置く。そうすれば、家にあるすべてのものを照らすのである。¹⁶そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かせなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、天におられるあなたがたの父を崇めるようになるためである。」



《先週の礼拝より》6月6日 聖靈降臨節第3主日礼拝

メッセージ「Wanted!」より

おかじまちひろ
岡嶋千宙伝道師 (京都・向島伝道所)
むかいじま

聖書：サムエル記 上 8章 16-22 節

「王が欲しい。わたしたちを正しく裁き、わたしたちの戦いに勝利をもたらす王が」

イスラエルの民が、指導者サムエルに対して求めた「王」という存在は、本来なら、彼らの信仰とは相容れないものでした。民は、ヤハウェこそが唯一の救い主であり、ヤハウェ以外に正しい裁きを行い、戦いに勝利をもたらす存在はいないと信じていました。ヤハウェに代わり、王という人間によって救いを得ようとする発想は、それゆえ、それまでの信仰からすれば到底受け入れられない、水と油のようなものであったのです。それにもかかわらず、民が王を求めたのは、よほど緊迫した状況だったからでしょう。一人ひとりの日常が、命が、脅かされていた。だから、民は神に、「どうしても王が必要なのです」と迫り、神も、人々を生かすために、民のその求めを聞き入れたのです。

ただし、神は、民の求めに無条件に応じたわけではありません。表舞台に出てきて「王が欲しい！」と求める人たちの声を聞き入れながらも、神は、その声の背後にある存在に目を向け、そのものたちの声に耳を傾けることを忘れるな、と忠告するのです。8章 11 節から 18 節の神の言葉において、「あなたがたの娘、息子、畑、収穫物、奴隸、家畜」と言われているのは、神が、社会の表舞台で、声を響かせることのできる有力者ではなく、小さくされ、声をあげることのできないものたちと共にいることを、そのものたちの声に耳を傾けることを伝えています。

王国が成立する直前に、神がサムエルの口を通して伝えたこの言葉は、王国の興隆と滅亡を経て、約 1000 年後に生身の体を持った一人の人イエスに引き継がれます。イエスと同時代に生きた人々は、かつてイスラエルの民が王を求めたのと同じように、新しいユダヤの王を求め、「イエスこそがその王なのだ」という期待を抱いていました。しかし、イエスは人々の抱いていた「王」のイメージを 180 度転換させます。小さき者たちの犠牲の上に成り立つ王ではなく、小さき者たちと共にあり、共に歩む王。それがイエスの示した王の姿です。

不安な世の中にあって、高らかに語られ響く言葉に、つい身を寄せてしまいたくなります。不安におびえるのではなく、「安心、安全」と思われるものにすがりたくなります。しかし、高らかに鳴り響く言葉の背後に、言葉にならない声があること、生身の身体をもった一人ひとりのつぶやきが、ため息が、そして、命があることをわたしたちは忘れてはならないでしょう。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎先週の報告（6月6日）

礼拝出席 大人7名（中継動画再生数29回） 献金 大人8,000円 感謝

◎次週 2021年6月20日（日）聖靈降臨節第5主日礼拝

招きの詞 申命記 26章 18b, 19b 節

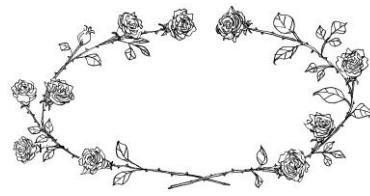
聖書 マタイによる福音書 5章 21-37 節

メッセージ 「本当の安心・安全とは」牛田匡牧師

賛美歌 361番（©教団讃美歌委）、426番（©JASRAC）、507番（©教団出版局）

礼拝はインターネットで中継配信いたします。

礼拝後には「聖書を読む会」を行う予定です。テキストは『創世記』第30章で、コピーを配布いたします。お時間の許す方はどなたでもご参加ください。



◎お知らせ

- ・本日は、創立62周年記念礼拝・花の日こどもの日礼拝ですが、感染予防のために愛餐会（昼食会）はございません。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、大阪府には「緊急事態宣言」が出されています（6月20日まで）。ご自身が感染しないためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療現場を崩壊させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただいて、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ（全文）」はホームページからダウンロードしていただくことができます。またご希望の方にはご自宅までお届けいたします。ご遠慮なくお知らせください。
- ・先週の「教会を考える会」にて、礼拝を録画したものを、インターネットで視聴できる「アーカイブ配信」について検討しましたが、著作権上の問題があるために、これまで通り「中継配信（生放送）」のみで継続することとなりました。
- ・6月27日（日）14時～16時にセクシャリティをテーマにした映画上映とトーク会が開催されます。（主催・にじいろプロジェクト）会場は京都ですがオンライン参加視聴も可能です（先着20名要申込）。参加費は無料、オンライン参加の申込はメールまたはQRコードで、20日まで。

nijirainbow0@gmail.com



◎次週以降の行事予定

	会場	メッセージ	行事
6/20	久宝寺地区 久宝まぶねこども園 (新園舎・教会堂)	牛田牧師	聖書を読む会
6/27		水谷牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
7/4		牛田牧師	ユーカリスト・教会を考える会
7/11		水谷牧師	部落解放祈りの日

こ
子どもたちの信仰告白

(『みんなで礼拝アイディア集』73頁より改変)

ぼくし 牧師 わたし 私たちは神さまを信じます。

かみ 神さまは私たちを大切にし、わたしが互いに大切にし合うことを望んでおられます。

みんな かた わたし かみ この方こそ私たちの神さま

ぼくし 牧師 わたし 私たちはイエスさまを信じます。

イエスさまは子どもたちを慈しみ、み腕の中に私たちを包みこんでくださいます。

イエスさまはみんなが平和のうちに一緒に生きることができるような世界を望まれました。

みんな かた この方こそイエス・キリスト

ぼくし 牧師 わたし 私たちは聖霊を信じます。

せいれい 聖霊はすべてのものがよいものとなり、あなたののみ旨に適うようになるまで私たちと一緒に働き続けておられます。

みんな かた せいれい この方こそ聖霊

ぼくし 牧師 わたし 私たちは互いに大切にし合っています。そのために、みんなが

かみ 神さまのことを思い起こすような教会になることができます。

みんな わたし これこそ私たちが信じていることです アーメン

(1991年オーストラリアのキャンベラで聞かれた世界教会協議会

第7回総会においてなされた信仰告白。『礼拝と音楽』153号より)

